令和5年3月10日

小泉小学校保護者　様

多治見市立小泉小学校

校長　河本　英樹

令和4年度　保護者・児童・学校運営協議会による学校関係者評価の結果について（報告）

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、１２月に実施した学校評価をもとに、学校運営協議会において、評価をしていただきました。つきましては、本年度の学校評価を下記の通り報告させていただきます。保護者・児童・学校運営協議会の皆様の評価を、令和５年度の学校経営に生かしていきたいとと思います。

【表の見方】保護者　４：大変よい　　３：おおむねよい　　２：もう少しがんばってほしい　　１：かなりがんばってほしい
児童　４：当てはまる　　３：やや当てはまる　　２：やや当てはまらない　　１：当てはまらない

（1）市の方針・学校の目標（願う姿）について（上段：保護者　下段：児童）

対象	設問番号	設問内容	4	3	2	1	R4 4・3合計	R4 2・1合計	R3 4・3合計	R3 2・1合計
保護者	設問1	お子さんは、授業や行事を楽しみにして、笑顔で通学していますか。	53%	37%	8%	2.3%	90%	10%	92%	8%
児童	設問1	学校に行くのは楽しい。	54%	34%	8%	3.8%	88%	12%	86%	13%
保護者	設問2	お子さんは、自分にはよいところがあると感じていますか。（市の教育方針と同一目標：自己肯定感）	46%	45%	8%	0.3%	91%	9%	93%	7%
児童	設問2	自分にはよいところがある。	45%	43%	10%	3.0%	87%	13%	81%	17%
保護者	設問3	お子さんは、いろいろなことに対して失敗を恐れないで挑戦していますか。　（市の教育方針と同一目標：自立）	20%	51%	26%	3.1%	71%	29%	73%	27%
児童	設問3	難しいことも失敗を恐れず挑戦できる。	38%	43%	15%	3.5%	82%	18%	78%	20%
保護者	設問4	お子さんは、自分とは違う立場の考えについても理解し、折り合おうとしていますか。（市の教育方針と同一目標：共生）	32%	55%	12%	1.2%	87%	13%	85%	15%
児童	設問4	考えや立場が違ってもよさをみつけなかよくしようとする。	54%	36%	8%	1.6%	91%	9%	85%	13%
保護者	設問5	お子さんは、仲間に自分のよさが伝わっていると、思っていますか。（市の教育方針と同一目標：自己肯定感）	24%	59%	16%	1.7%	83%	17%	86%	14%
児童	設問5	自分のよさを分かってくれる友達がいる。	71%	23%	4%	2.2%	93%	7%	85%	13%

【アンケート集計の結果に対する今後の方針】
（設問1について）昨年に続きコロナ禍で行事等も制限があり厳しい状況でしたが、保護者・地域の方々やPTA活動の支援のおかげで、昨年以上に多くの児童が笑顔で通学できたことに大変感謝しています。また、10％の児童に目を向け、ご家庭とより連携し、「学校へ行きたいと」思えるよう努力を続けます。今後も笑顔で登校できるよう指導方法を工夫し、保護者・地域・PTAと連携して学校運営を行なっていきます。
（設問2・5について）市の教育方針と同一目標であり、本校の重点です。自己肯定感は、まわりの人から認められることで「自己有用感」が育ち、その「自己有用感」により、自分も人の役に立つ、頼りにされている、大切な自分であると自己を認めて、「自己肯定感」が育つといわれています。特に、「4：大変よい」と回答する児童が設問2では6ポイント・設問5では8ポイント増加しています（R3年度比較）。本校でも、引き続き「よさを認め、よさを伸ばす」ことに力を入れていきますので、ご家庭もより一層ご協力いただき、様々な生活経験や体験の中で、自己有用感が育つようお力添えください。
（設問3について）職員も「授業の様子から、あきらめず繰り返して挑戦する児童が昨年以上に多くなった。」と感じています（R3年度から4ポイント増）。挑戦し失敗と成功を繰り返す中で、自信をもたせていきたいと考えています。
（設問4について）学校生活で起きるトラブルに対して、聞き取りや指導をする中で「時間がかかるときもあるが、相手のことも考えて行動しようとしている。」と職員も感じています。年齢に応じて、他者との関係性を学び、互いのことを理解しようとしています。学校から個別の内容で連絡させていただくこともありますが、経験を通じて社会性を身につけていく機会ですので、ご家庭でのご助言をよろしくお願いします。

（2）学校での授業・家庭学習・学力の向上について（上段：保護者　下段：児童）

対象	設問番号	設問内容	4	3	2	1	R4 4・3合計	R4 2・1合計	R3 4・3合計	R3 2・1合計
保護者	設問6	お子さんは、自分の考えを話すことや文章に書くことが得意ですか。	14%	34%	39%	12%	48%	52%	50%	50%
児童	設問6	自分の考えを説明したり文章にしたりすることは得意だ。	24%	39%	23%	15%	63%	37%	59%	39%
児童	設問7	友達の話を最後まで聞くことができる。	75%	22%	2%	1.1%	97%	3%	93%	5%
保護者	設問7	お子さんは、宿題などの家庭学習にすすんで取り組んでいますか	35%	38%	20%	7.1%	73%	27%	74%	26%
児童	設問8	家で宿題を**自分から**している。	64%	19%	14%	3.4%	82%	18%	93%	7%
児童	設問9	家で教科書を使って復習している。	25%	33%	21%	22%	58%	42%	61%	37%

【アンケート集計の結果に対する今後の方針】
(児童設問6・7について)今年度は学習面で「聞く・話す」力を向上させることを基本方針に掲げ、指導してきました。授業では算数科を中心に「学び合いタイム」を設け、自分の考えを仲間と伝え合う活動をしながら学力を高めようとしてきました。児童の意識として4ポイントの上昇があり、まだ十分ではないものの、少しずつ自信を付けているものと考えられます。聞くことは十分できているようです。今後も伝え合う力の向上に努めていきます。
(保護者設問7・児童設問8について)日頃から家庭学習の声かけや見届けをしていただき、ありがとうございます。多くの子どもが宿題を「自分から」していると考えています(82%)。保護者目線(73%)とのずれは見られますが、できたことや頑張ったことは今後も大いに認め、褒めていただけると、自分からやろうとする姿勢が身に付いていくと思います。なお、昨年度の設問には「自分から」の文言はなかったので、ポイントの減少はその分もあるかと思われます。
(児童設問9について)タブレットの持ち帰りにより、教科書やノートだけにたよらない家庭学習の形に変わり始めました。タブレットでできることは多くありますが、教科書を読んだりノートに書いたりすることで身に付く力もあります。タブレットと教科書・ノートのそれぞれのよさを生かした、より効果的な学び方ができるよう工夫して指導していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

(3)家庭や地域での様子について(上段:保護者　下段:児童)

対象	設問番号	設問内容	4	3	2	1	R4 4・3合計	R4 2・1合計	R3 4・3合計	R3 2・1合計
保護者	設問8	お子さんと将来の夢や目標をご家庭で話されますか。	30%	47%	18%	4.8%	77%	23%	84%	16%
児童	設問10	将来の夢や目標を持っている。	66%	19%	7%	8.3%	85%	15%	81%	17%
保護者	設問9	お子さんは、健康(「早寝・早起き・朝ご飯」や感染予防等)に気をつけて規則正しい生活していますか。	48%	42%	9%	0.3%	90%	10%	87%	12%
	設問10	お子さんは、地域の仲間と協力して、安全に気をつけ登下校していますか。	55%	38%	5%	1.2%	94%	6%	95%	4%
保護者	設問11	お子さんは、家庭や地域などですすんで挨拶していますか。	35%	47%	16%	1.5%	82%	18%	82%	18%
	設問12	親子で、地域の行事に参加するようにしていますか	21%	40%	24%	14%	62%	38%	58%	41%
児童	設問11	地域の行事に参加している。	42%	27%	14%	17%	69%	31%	65%	33%

【アンケート集計の結果に対する今後の方針】
(設問10について)今年度も、高学年の児童達がリーダーシップを発揮し、大きな事故は発生せず、安全な登下校になりました。子どもたちや保護者の方々が、地域と一層結び付きを強くしていくことが、さらなる安全につながっていくと思います。是非、日頃から子どもたちを見守ってくださるパトロール隊や挨拶隊の方々と連携をとってください。
(設問11について)児童会の取組により、学校内での挨拶は広がってきています。また、PTAの挨拶隊の方々のおかげで、地域にも広がりつつあります。「子どもは大人の姿の鑑」です。大人から積極的に挨拶をすることで、挨拶の意義を感じさせ、習慣化できるようにしていきたいです。ご協力お願いいたします。

(4) 学校運営について

対象	設問番号	設問内容	4	3	2	1	R4 4・3合計	R4 2・1合計	R3 4・3合計	R3 2・1合計
保護者	設問13	学校は、いじめのない、人権が尊重される「安心」な学校生活をつくっていますか。	33%	56%	8%	1.8%	90%	10%	91%	9%
保護者	設問14	学校は、子どもの「安全」を守る努力をしていますか。	47%	48%	4%	0.7%	96%	4%	97%	3%
保護者	設問15	学校は、地域・PTAと協力して、子どもたちのために学校運営をしていますか。	52%	46%	1%	0.5%	98%	2%	98%	2%
保護者	設問16	学校の様子や情報は、伝わりやすいですか。	20%	54%	22%	3.8%	74%	26%	75%	25%
保護者	設問17	学校は、お子さんのことで、相談しやすいですか。	35%	51%	12%	2.0%	86%	14%	89%	11%

【アンケート集計の結果に対する今後の方針】
(設問13について)教師の指導の仕方(叱り方等)についてもご意見をいただきましたので、改善の指導をしました。次年度も改善を見届けていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。
(設問14について)今年度の通学路安全点検では、通学路や地域の危険場所の情報提供を受け、市教育委員会と対応してきました。また、4月にはご自宅から登校班集合場所までの安全点検を各家庭で行っていただきありがとうございました。来年度もご協力をよろしくお願いします。
(設問15について)小泉小学校はコミュニティ・スクールとなり、地域・学校の連携とPTAの協力によって、総合的な学習や生活科、家庭科等の授業で、学習支援をしていただいています。また、図書館運営にもご協力いただき、書籍の修繕・読聞かせの計画など進めてきました。2月には読み聞かせボランティアによる読み聞かせも行われます。来年度は、保護者の方からもボランティアを募集していきたいと考えています、ご協力をよろしくお願いします。
(設問16について)「学校の情報」に関する設問に対しては、紙による「高社」の配布を取りやめ、HPによる配信を行ってきましたが、情報提供が十分ではなかったとご意見をいただきました。タブレット端末導入に伴い、学校報や学年通信等の情報提供の方法も変わっていく過渡期ではありますが、わかりやすく情報が提供できるように、各学年の情報担当と検討を進めています。
(設問17について)本年度も担任や学年主任、生徒指導主事、特別支援コーディネータに電話や連絡帳で、相談をしていただきました。相談を進める中で内容により、スクールカウンセラー(保護者・児童向け)やスクール・ソーシャル・ワーカー(福祉関係の相談で保護者向け)も活用して、解決できるように相談してきました。特別支援コーディネータへの相談により、個別の支援計画を作成したり、支援方法を再検討することもできました。

(5) 学校運営協議会について

【今年度の学校運営協議会の活動について】
(1)「学習支援部会の活動」について
・5/11(水)に学習支援部会を開催し、各学年の先生と指導者(授業支援者)が打合会を行ない、以下のように連携し、授業の支援をした。
①2年生の「サツマイモの栽培」「大原川のガサガサ探検」(まちづくり市民会議)②3年生の「ふるさと探検隊」地域の歴史・史跡学習(小泉公民館活性化委員会)③3年生の「ワラ打ち・縄ない体験」民生児童委員 ④4学年「福祉体験」(社会福祉協議会) ⑤4・5学年「砂防教室・降雨体験」(国交省 多治見砂防国道事務所) ⑥5・6学年「防災・減災授業(土砂災害の授業とDIG)」(防災・減災教育推進委員会) ⑦ 5・6学年「家庭科:ミシンの学習」(ダリアの会)⑦3～6学年「俳句・短歌の授業」(短歌の会)
・5/19(木)図書館運営委員会を開催し、図書バックの選定や、読聞かせの計画等を話し合った。
(2)「安心・安全部会の活動」について
・8/23(火)第1回防災・減災教育推進委員会を、地域・学校連携による「防災・減災」の勉強会として防災士の岩井氏を招いて開催した。(23・24区・学校・多治見市企画防災課が参加)
(3)「地域交流・ボランティア部会の活動」について
・11/5(土)PTAに連携協力して「高社山」山道安全確認・山道整備ボランティアに参加。11/26(土)PTA行事の親子「高社」登山の交通安全支援に協力
・12/10(土)PTA連携協力して、バザーの「クリスマスサンタづくり」に協力(小泉公民館地域活性化委員会)

□学校運営協議会での御意見

〇設問16について
・情報が伝わりづらいと感じる理由についは、詳しく調査する必要があるが、ICT機器について操作が分かりづらいと聞いたことがある。何を使って情報を伝えるのかについては、デジタルなのか、書面なのか明確にした方が良い。「〇〇は、□□でお伝えします。」のように、工夫して発信してはどうか。
・中学校と情報の発信の仕方を共有することで、保護者に伝わりやすくなるのではないか。
〇設問11について
・地域で、あいさつをする子が少ないと感じる。特に、高学年になるほどあいさつが少ない。地域でもあいさつができる子にしていきたい。
・あいさつは、すれば返ってくる。それほど少ないと感じたことはない。地域によって、差があるのかもしれない。
・学校でキャンペーンを設定してあいさつの意識付けを図っているが、さらにあいさつができるように家庭や地域でも協力をしていただく。
〇その他
・タブレットで読書ができるようになったと聞いた。読書の機会が増えるが、本物の本を使った読書も大切にして、図書館を気軽に利用できるようにしたい。

(6) 自由意見より(一部抜粋)

多くの先生に見守られて成長させてもらっていると感じています。この支えが無かったら今の幸せは無かったと思います。助けてもらいながら、頑張っていこうと思います。
手のかかる子ですが、きめ細やかにご指導・ご支援いただき感謝しています。
学校は良い所を伸ばせるように取り組んで下さっているのでありがたいです。 地域は毎日、登下校の見守りをして下さっているので安全に安心して通うことが出来ています。ありがとうございます。
先生方やお友達が、我が子そのものをまるごと受け止めて下さっているおかげで、学校が苦手だった子どもが楽しく通えるようになりました。感謝しています。
様子を気にかけていただき感謝しています。
子供の良さを認め、挑戦しようという気持ちを伸ばしていただきありがたく感じています。楽しく学校に通えているので安心しています。ありがとうございます。
・少しでも気がかりなことがあれば、懇談など機会のある時に教えて頂けることや、クラスの様子を細やかに知らせる学級のお知らせがありがたいと思います。 ・ちょうどゲームのプレイ時間のことが気にかかっていたので、今月の高社にネットやタブレット端末のルールを家庭内で決めよう、という記事を見て、改めて家族で話し合ってみたいと思いました。
見守り隊の方など、安心して登下校ができています。
先の見えないコロナ禍が続きますが、いつも子供達に寄り添って、見守って下さりありがとうございます。
大きな問題なく毎日登校できています。
温かい学校、地域に我が子が育てられていると感じています。多様性を認めていきたいなと思います。
担任の先生がちゃんと話しを聞いてくださるので相談しやすいですし、とても安心しています。先生方もお忙しいのに生徒一人一人見てくださってありがたいです。 先生のお陰で楽しく毎日を送れていると思います。
毎朝 横断歩道で見守ってくださる ボランティアの方 いつもありがとうございます☺
地域のみなさんのあいさつ運動や見守り運動にいつも感謝しています。
毎週のつくしや高社での連絡ありがとうございます。子供との会話ではわからない部分もあるので大変助かってます。 個別懇談では最近の様子を知れてよかったです。
いつもお世話になっております。 先生方や学校関係者様、地域の方々のお陰で子どもは毎日笑顔で学校に通うことが出来ています。ありがとうございます。 これからもよろしくお願い致します。

【学校より】日頃より、学校活動にご協力いただき、ありがとうございます。大変温かいコメントをいただき、とても励みになります。
地域の方々にも、見守りやボランティア活動で、学校活動を応援していただき、感謝しています。
これからも、子どもたちにとって学校生活がより充実したものになるように、取り組んでいきます。

①持ち帰りの道具について

いつもご指導ありがとうございます。学年が上がり教科が増えるので仕方のないことだとは思うのですが、ランドセルが大変重く、たまに持ち上げると多くて驚きます。 iPadもありますし、できるだけ持ち物が減ると良いなと思います。
いつも、ご指導ありがとうございます。仕方のないことですが、ランドセルが重くて少しかわいそうに思います。なるべく軽くなると良いなと思っております。
国語は音読の宿題があるのでまだわかりますが、算数の教科書を持って帰ってくる必要性を感じません。ノートも。
タブレットはできるだけ持ち帰らせないことを考えてほしい。

登下校の荷物ができるだけ重くならないように、持ち帰るものについて精選しています。
小泉小学校としては、今のところ、下記のものは家庭学習に必要なものと考えています。どの学年も共通理解のもと、下記のもの以外は学校に置くことを確認しました。下記以外に、児童が学習で必要と考えたものは持ち帰りますので、ご理解をお願いいたします。

持ち帰るもの	・算数・国語の教科書(デジタル教科書がある場合は除く) ・学習に必要なノート・ドリル

②自主学習の進め方について

自主学習を宿題にするのはやめてほしい。やることを考えるのが嫌で文句ばかりで、毎日家庭内で大変です。自主の言葉通り、勉強したい人がプラスアルファで勉強すればよいと思います。

自主学習については、4年生頃から徐々に取り組みを始めています。取り組み方、内容については、学年のはじめに「手引き」を使い、どの子にも取り組めるように説明をしていくことを確認しました。自主学習は、学年が上がるにつれて、自分で学ぶ力をつけるための大切な過程であるととらえていますので、ご協力をお願いいたします。

③通学班・登下校について

通学班をみていると、何年も挨拶ができていない状態が続き、子ども達が自ら行動しようとする力が弱い様に感じています。
登下校中は交通ルールを守れていますが、帰宅後や休日に交通ルールを守れておらず、特に、キックボードや自転車での道路への飛び出しやスピードの出し過ぎをよく見かけます。　お年寄りや小さな子供も多く、歩行者、自動車もよく通るので、見ていてとても危険だと感じます。
以前、登下校のマナーについて指摘の案内がありましたが、 下校時に広がって歩くところに二度遭遇しました。下の学年、大きい学年関係なく車が通っても気にする様子がありません。 道路は端を歩くと指導していただきたいです。

コロナ禍により大きな声を控えていた背景があり、あいさつに弱さがあったかもしれませんが、校内では最近、元気なあいさつが増えてきています。地域に元気なあいさつが波及するようこれからも、指導していきます。 校内のあいさつを充実させ、地域へ広げていきたいと考えています。
また、地域での交通ルールの指導は、機会あるごとにお子さんにお伝えしていますし、これからも指導していきます。保護者の方も、気になる様子がありましたら、その場で、子どもたちを指導していただけるとありがたいです。小泉小の子どもたちを地域で見守っていきましょう。

④掃除場所について

班や掃除場所、給食当番が固定されすぎているように感じる。もっと頻度を上げて回して、体験を増やしてほしい。

これまでは2期制にあわせて、担当の掃除場所のプロを目指して、一定期間掃除場所を固定してきました。次年度は、期間をもう少し短くし、前期に1回、後期に1回掃除場所を変えて、年間4回の掃除場所を経験する計画です。

⑤給食について

・毎年、防災の日にでる救給カレーが苦手で食べられません。おにぎりでもいいので、持たせたいです。

食べられなくてお困りとわかりました。担任と相談して解決できます。給食に限らず困ったことがあれば、ご相談ください。

⑥服装について

・他の学校のようにスパッツ着用も許可して欲しいです。
意見として、半袖体操服の下にインナーを着てはだめでしょうか？長袖体操服が高いということや子供の成長を考えると、検討してもらえるとありがたいです。よろしくお願いします。

体育の授業日のスパッツについては、現在は体温調節のためにすぐに脱げないことや、怪我をしたときにすぐに足を出せないことから不可としていました。検討の結果、インナー、レギンス、タイツ等については可とします。ただし、怪我の治療をスムーズに行うために脱ぐことがあることも理解した上で着用させてください。学校生活では動きやすい服装を心がけ、児童が自分で体温調節できる服装で登校させていただきたいです。

⑦上靴(シューズ)について

上靴が大きすぎてランドセルの面積のほぼ占めているそこまで頑丈な上履きが必要なのかと疑問。コンパクトなものにできないか
新しく変わったシューズが、洗うとすぐボロボロになるし、乾きにくくて子供が洗うのは大変です。前のどこでも買えるバレエシューズにしてもらえると助かります。

以前は、体育館用と校内用の２足が必要で、足のサイズがすぐに変わるお子さんにとって、費用がかさむものとなっていました。現在のシューズは、体育館シューズと兼用となっており、履き替えをしないで体育館で安全に運動できるようになっています。かさばる感じがするかもしれませんがご理解をお願いいたします。

⑧熱中症予防について

真夏の気温が高過ぎる日に、下校を遅らせる等の対応も無く通常の下校でした。家が近い子は大丈夫かもしれませんが、家が遠方にある子や、帰りは長い上り坂を歩かなければならない地域もあります。熱中症予防の方針が市で決まっているようですが、各校で通学路の状況は違いますし、小泉小として、子どもの命を守るために対応して頂きたいです。宜しくお願いします。

小泉小学校では、多治見市の熱中症予防の方針に従って、下校等判断をしています。熱中症指数の計測器は、小泉小にもあり、職員室前の運動場(日向)で計測しています。下校判断については、小泉校区の熱中症指数も加味していますのでご理解ください。また、給水や傘さしを推奨し、下校前に体調不良があれば、保護者に連絡させていただきます。お子さんの体調等がご心配な方については、お迎えで対応していただきたいです。

⑨情報伝達について

ロイロノートになってからアンケートなど気が付かない時があったり自分で必要なものをとりこまなければいけないためたまに不便を感じる
ロイロノートを活用した、個別な連絡のとり方が工夫して頂ければなーと思う時があります
高社がプリントで配布されないと、やはり行事予定などが把握しにくいです。
学校報を見て、度々下校時刻の確認をしています。毎月自宅で印刷するのも手間がかかるので、紙のものを配布して頂けるとありがたいです。
学校行事や普段のちょっとしたイベントの様子などが、子どものロイロノートではなく、ヤシロンTVなどで見られる機会が増えると嬉しいです。
他の学校（養正小学校）のように、保護者が学校での子供の生活が目で見て明確に分かるように、先生がタブレットで動画等を撮って個人懇談で保護者に見せて頂きたいと思います。話で聞くプラス、そういったものの媒体があればより分かり易いと思います。特に学校と家庭での生活は違うと思うので、必要かと思います。
授業やイベントの様子が分かりづらい。カメラマンの方に時々様子を撮影してもらい、写真を購入できると嬉しいです。
子どもの行事の動画(運動会等)は配信されないのでしょうか。
もう少し学校の様子が、ホームページでわかるといいと思います。他の学校より分かりにくいです。
情報がロイロノートや紙面、アプリ等とまとまっておらず、わかりにくい。統一してほしい。

GIGA構想により、一人１台端末が可能となって、新しい伝達方法が増えました。保護者の皆様には、多岐にわたる伝達方法のため、使用方法がわかりにくかったり、どれを使って情報が伝わるのか迷ったりご迷惑をおかけしています。使用方法については、できるだけわかりやすくお伝えしていきたいと考えています。伝達方法については、中学校と統一したものが分かりやすいと考え、４月より以下のように統一します。よろしくお願いし

〇今後の連絡方法の分類
（1）きずなメール＝緊急のお知らせ（予定変更）・学校だより行事予定・学年通信・PTA事務局のお知らせ
（2）ロイロノート＝欠席連絡（出欠カード）・動画配信・アンケート調査
（3）ホームページ＝学校の様子
（4）紙で配付＝重要書類、個人情報など

なお、動画についてですが、ヤシロンTVは、公開するまでに、映っている児童の確認を取る必要があることや、今のところ学校機器だけではHPに掲載できない状況にあること、撮影時に入り込んでいる音響に、一般の音楽が使用されていると著作権の関係で音を切らなければならないなど、誓約が多く簡単にできません。イベントの写真や動画についても、同じような状況です。動画配信については、簡単にできない事情があることをご理解ください。

※アンケートのご協力いただき、ありがとうございました。これからも、子どもたちにとってより良い学校になるよう取り組んでいきます。
何とぞ、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。